【生活園芸士】教育課程　到達目標達成度評価表（提出用）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資格到達目標 | 開発能力 | 具体的な学修目標 | 学生自己評価  （項目別）レベル | 学生自己評価  （領域別）総合評価 |
| 領域１　生活および地域における園芸活動の意義を理解し、生活園芸の基礎となる園芸および生活園芸に関わる植物・資材の知識を体系的に広く身につけ、実践学修ができる基礎能力を修得している。 | 1-1  園芸学基礎知識 | ①園芸とは何かを理解し、栽培に必要な情報を収集・整理することができる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ②植物を取り巻く環境と植物との関係、環境を制御する知識を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ③園芸文化や国内外の園芸事情を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 1-2  植物・資材の知識 | ④園芸で活用する植物素材、園芸資材について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑤植物素材に応じた栽培法について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑥植物の特性や栽培に必要な施設、資材を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑦植物の栽培に必要な繁殖、育苗、土壌、肥料などについて理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域２　生活園芸の専門知識・技術を修得している。 | 2-1  生活・社会に関わる園芸の専門知識 | ⑧生活を取り巻く環境について理解し、必要な情報を収集・整理することができる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ⑨生活における植物・園芸の効用を体験を通して理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑩生活における文化としての植物・園芸の役割について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑪植物・園芸を通した緑化や街づくり、地球温暖化への対応について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑫植物・園芸と人間との関係、食育との関わりについて理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑬生産園芸について理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 2-2  装飾・活用手法 | ⑭園芸植物を用いた様々な装飾技術（フラワーデザインを含む）について実践を通して活用する方法を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| ⑮屋上緑化・壁面緑化など緑化技術について実践を通して活用する方法を理解している。 | 5・4・3・2・1 |
| 領域３　生活園芸に関わる幅広い演習やゼミ活動を通して、知識と技術を総合的に活かす実践力を備え、スペシャリストとして学びを継続する重要性を理解している。 | 3-1  生活園芸の総合的実践力 | ⑯栽培および装飾的技能に関する基本的技能を実践の場で諸課題に活用することができる。 | 5・4・3・2・1 | 5・4・3・2・1 |
| ⑰園芸で使用する機材・資材について実践の場で活用することができる。 | 5・4・3・2・1 |
| 3-2  実践活動における学びの継続力 | ⑱生活園芸の総合的課題演習やゼミ活動を通して、課題を発見し解決する能力を身につけ、将来、高い専門性を有する生活園芸士として活動するための学びを継続することの重要性を理解している。 | 5・4・3・2・1 |

〇評価結果の全体振り返りと今後の自分の開発能力と学修課題について（300字程度 学生記入）

|  |
| --- |
|  |

教職員提出確認

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大学ｺｰﾄﾞ |  | 大学名 |  | 学部・学科 |  |
| 学籍番号 |  | 氏名 |  |